

平成29年度 厚生労働省の取組について (障害者芸術文化活動の振興)

平成29年3月22日(水)
第5回文化を通じた機運醸成策に関する
関係省庁等連絡・連携会議資料

平成29年度は、全国的な取組や優れた作品の発掘を推進し、文化を通じた機運の醸成に資するよう、新たに以下の取組を企画し、実施することとする。

1. 全国障害者芸術・文化祭のサテライト開催の推進

平成29年度予算案においては全国障害者芸術・文化祭のサテライト開催を国として促進すべき事業(地域生活支援促進事業)として特別枠に位置付け、5割の補助率を確保し、全国的に展開

2. 障害者芸術文化活動普及支援事業における文化プログラム等の推進

これまで実施してきた障害者の芸術文化活動の支援ノウハウを全国に展開するための事業(障害者芸術文化活動普及支援事業)を、平成29年度から新たに実施し、実施箇所数を10箇所から15箇所に増加するとともに、ブロック支援を新たに加える予定である。

この事業で実施する参加型展示会、企画展、公演等のイベントについては、当該大会の文化プログラム「東京2020参画プログラム」、又は「beyond2020プログラム」として位置付け、当該大会の機運醸成の一助となるよう努めることを実施団体に要請

3. 障害者芸術文化活動普及支援事業と全国障害者芸術・文化祭の連携

障害者芸術文化活動普及支援事業において、ブロック単位で展示会・公演等を開催し、優れた芸術作品・公演等を選定するとともに、平成30年の全国障害者芸術・文化祭おおいだ大会において発表する。

芸術・文化祭 (開催地)

- 第1回 (2001年) 大阪府
- 第2回 (2002年) 岐阜県
- 第3回 (2003年) 東京都
- 第4回 (2004年) 兵庫県
- 第5回 (2005年) 山形県
- 第6回 (2006年) 沖縄県
- 第7回 (2007年) 長崎県
- 第8回 (2008年) 滋賀県
- 第9回 (2009年) 静岡県
- 第10回 (2010年) 徳島県
- 第11回 (2011年) 埼玉県
- 第12回 (2012年) 佐賀県
- 第13回 (2013年) 山梨県
- 第14回 (2014年) 鳥取県
- 第15回 (2015年) 鹿児島県
- 第16回 (2016年) 愛知県
- 第17回 (2017年) 奈良県
- 第18回 (2018年) 大分県
- 第19回 (2019年) 新潟県(予定)
- 第20回 (2020年) 宮崎県(予定)
- 第21回 (2021年) 和歌山県(予定)

直近の新たな取組

【平成28年度】

第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会(12/9～11)

◎ サテライト開催の実施

＜開催地＞ ①奈良県、②鳥取県、③大分県

【平成29年度(案)】

第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会(9/1～11/30)

◎ サテライトと連携するためのコーディネーターの配置

◎ サテライト開催の全国展開(地域生活支援促進事業)

障害者芸術文化活動普及支援事業

◎ 各ブロックでコンテストを開催

※ あくまで、優れた作品を発掘し、障害者芸術の関心を高めるために参加意欲を盛り上げるものであり、競技ではない。

【平成30年度(予定)】

第18回全国障害者芸術・文化祭おおいだ大会(10/6～11/25)

◎ 全国規模の「障害者アート・フレンドリーマッチ(仮)」と名付け、各地域の印象深い作品を集め、発表する。